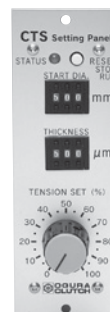


CTS1220

張力設定器

CTS1220張力設定器は、CTP型パルスカウント張力コントローラに初期巻径、最大巻径、シート厚、及び設定張力を送信する専用設定器です。



① 特長

■簡単な設定

CTP1200/3200では、巻出し軸、または巻取り軸の1回転毎のパルス信号入力から巻径を演算し、径の変化を推定して張力が一定になるように制御出力を変化させて張力を制御しますので、初期巻径、最大巻径、シート厚、及び設定張力を設定する必要があります。

CTS1220は、各設定値を可変抵抗器 (VR) とデジスイッチで簡単に設定できます。

■CTP型張力コントローラの状態を表示

CTP1200/3200の動作には、各設定値と1回転毎のパルス信号入力から巻径を演算し、張力が一定になるように制御出力を変化させる起動状態、直前の制御出力を保持する停止状態、制御出力を遮断するリモートオフ状態があります。

ステータスLEDは、CTP1200/3200の現在の状態を表示しますので、動作状態を瞬時に確認できます。

■パネルスイッチで制御入力の機能を実現

パネルスイッチにCTP1200/3200のリモート入力、または起動/停止入力の機能を割り当てることができます。また、1秒以上5秒未満の長押しでリセット入力の機能を使用できますので、省配線でリモートコントロールが可能です。

■省スペース化

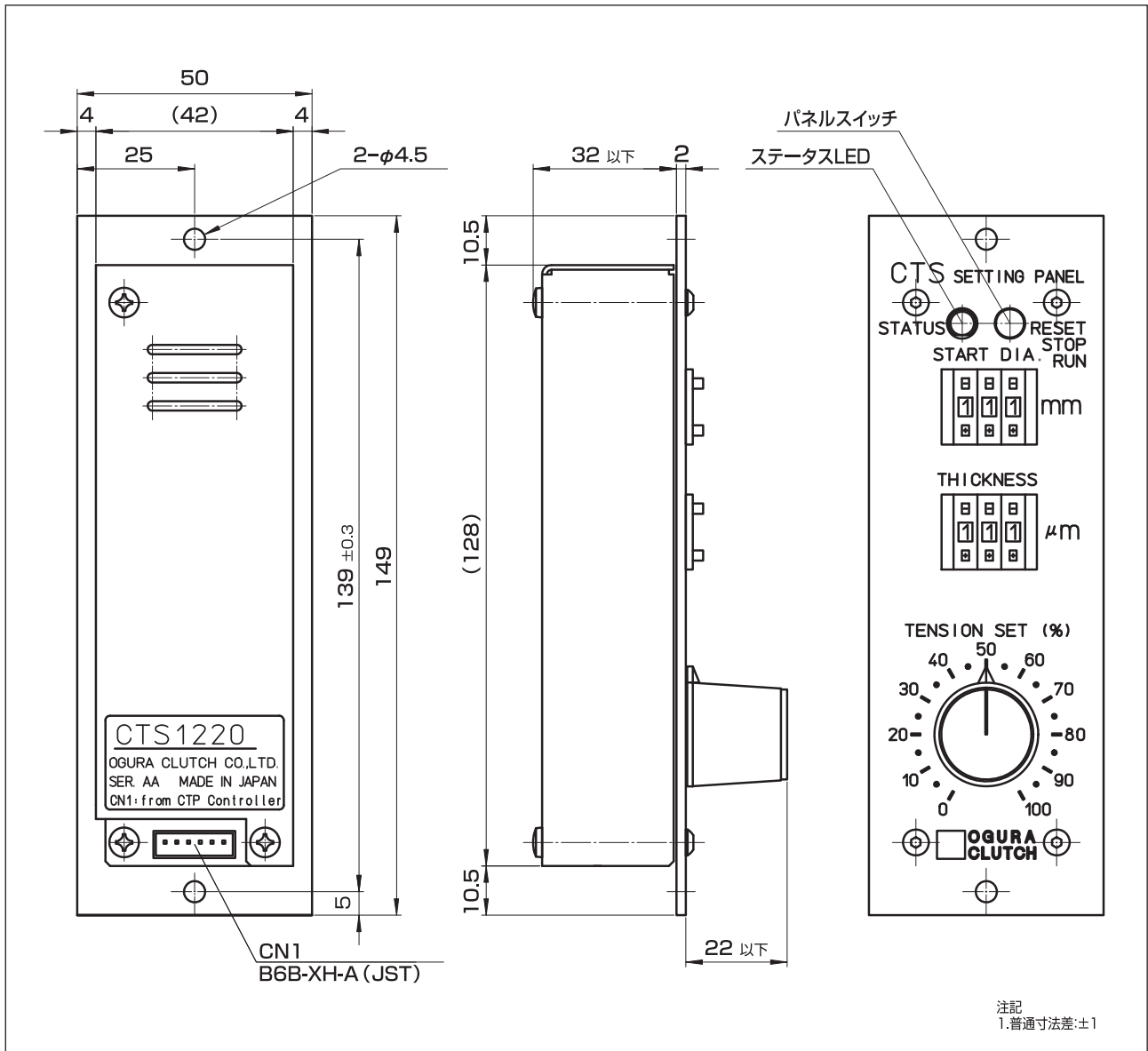
VRとデジスイッチで各設定値が入力できますので、操作パネルに取り付けるスペースを小さくすることが可能で小型・軽量化できます。

② 仕様

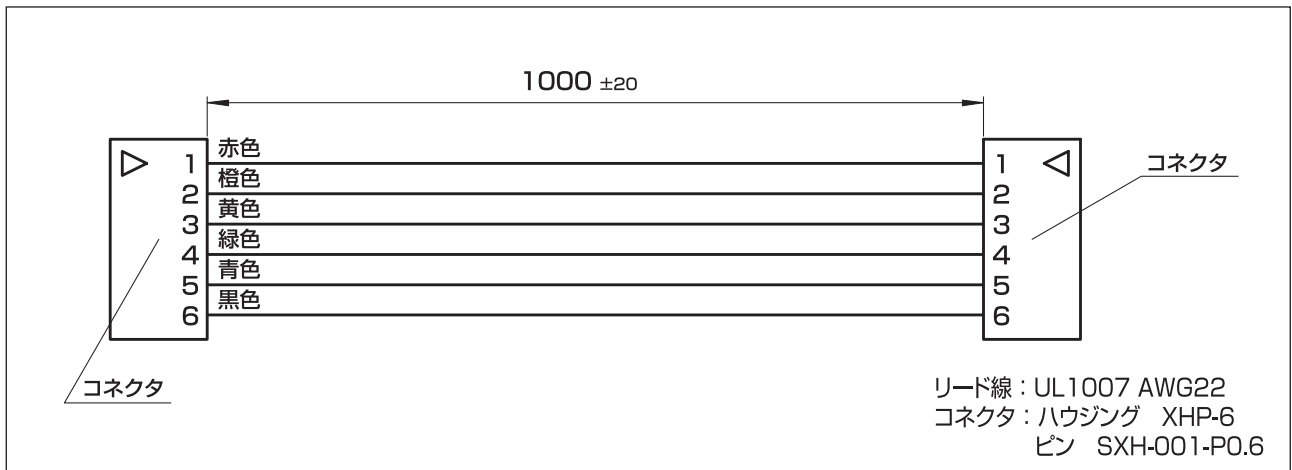
【CTS1220】

- 設定対象……………CTP1200/3200
- 入力電圧……………DC24V 50mA以下(CTP1200/3200より供給)
- 設定入力……………初期巻径、最大巻径:デジスイッチ 1~999mm(直径)
シート厚:デジスイッチ 1~999 μ m
設定張力:VR 0~100%
- セットモード………最大巻径(CTP1200/3200が巻取り演算モードで使用)の設定が可能
- ステータスLED…CTP1200/3200の状態を表示
- パネルスイッチ…CTP1200/3200のリモート入力、
または起動/停止入力の機能を割り当て可能
1秒以上5秒未満の長押しにより、リセット入力の機能を使用可能
5秒以上の長押しにより、セットモードに切替
- 質量……………160g以下
- 使用周囲温湿度…-10~60 $^{\circ}$ C 25~85%RH 結露無きこと
- 保存温湿度……………-20~85 $^{\circ}$ C 25~90%RH 結露無きこと
- 嵌合コネクタ………CN1 設定器ハーネス(付属品)を使用
- 付 属 品……………設定器ハーネス×1本

③ 寸法



■ 設定器ハーネス (付属品)



■パネルスイッチ

パネルスイッチ 操作	CTP1200/3200 モード選定	パネルスイッチ機能	条件
1秒未満 押してから離す	REMOTE /RESET	直前の状態が起動/停止状態の場合は リモートオフ状態に、 リモートオフ状態の場合は 起動/停止状態に切り替える	
	RUN/STOP /RESET	直前の状態が起動状態の場合は 停止状態に、 停止状態の場合は 起動状態に切り替える	リモートオン状態
1秒以上 押してから離す	任意	初期巻径、シート厚の設定値を送信し、 パルスカウント値をクリアする	
5秒以上 押してから離す		セットモードに切り替える	巻取り演算モード

■ステータスLED

LED表示	状 態
消灯	リモートオフ状態
橙色点灯	停止状態
橙色が2回点滅	リセット受付時
緑色点灯	起動状態
緑色と橙色が 交互に点滅	セットモード

④ 設定

■設定張力の設定

1. 設定張力はCTP1200/3200の状態によらず、いつでも設定できます。
2. 'TENSION SET'のツマミを回し、所望の張力(%)に設定します。

■初期巻径とシート厚の設定

1. 'START DIA.'の値を初期巻径(mm)に、'THICKNESS'の値をシート厚(μm)に設定します。
2. パネルスイッチを1秒以上押すと、ステータスLEDの橙色が2回点滅します。
この状態でパネルスイッチを離すと、CTP1200/3200が初期巻径とシート厚を読み込み、パルスカウント値をクリアします。
3. その後、正常にリセット動作が終了するとステータスLEDの橙色が2回点滅します。

■最大巻径の設定(セットモードでの設定)

1. CTP1200/3200の巻取り演算モードで使用する最大巻径の設定はセットモードで行います。
2. パネルスイッチを5秒以上押すと、ステータスLEDの緑色と橙色が交互に点滅します。
この状態でパネルスイッチを離すとセットモードに入ります。
3. 'START DIA.'の値を最大巻径(mm)に設定します。
4. パネルスイッチを押して離すと、最大巻径を送信してセットモードを終了します。
5. 'START DIA.'の値を初期巻径に、'THICKNESS'の値をシート厚に設定します。
6. パネルスイッチを1秒以上押すと、ステータスLEDの橙色が2回点滅します。
この状態でパネルスイッチを離すと、CTP1200/3200が初期巻径、シート厚、及び最大巻径を読み込み、パルスカウント値をクリアします。
7. その後、正常にリセット動作が終了するとステータスLEDの橙色が2回点滅します。

⑤ 使用上の注意

1. 初期巻径、最大巻径、及びシート厚の各設定値は、パネルスイッチ操作によるリセット、または、CTP1200/3200のリセット入力を短絡して開放すると設定されます。
2. 最大巻径は巻取り演算モード時に有効です。
3. セットモード終了後、必ず初期巻径とシート厚を再設定して下さい。
4. 入出力線は、誘導ノイズ等を防止するために、高圧線、動力線、交流線との平行配線や同一配線を避けて分離して下さい。
5. 絶縁抵抗、耐電圧試験は、内部素子を破損する恐れがありますので実施しないで下さい。